

顔面リフトが可能なヒアルロン酸施術技法

Byeon Hyeonseob

渋谷の森クリニック

ヒアルロン酸を使ったリフトとはどのような施術か、どのような顔にいかに応用するか、症例を中心に説明する。

一般人の多くは、ヒアルロン酸を顔に入れるとたるみが発生したり、顔が大きくなったりしている場合があるが、実際はヒアルロン酸を入れると逆にリフトアップが可能で、小顔に見せる効果もある。

たるみの主な原因は、輪郭のボリュームが減少し、外側に引っ張る力が無くなる事によって発生する。このような場合、糸や切開手術でいくら引き上げようとしても短い期間で元のたるみに戻ってしまう。そこで、ヒアルロン酸を使って輪郭やゴルゴライン、顎の方にボリュームを与えると、入れる方向に引っ張る力が生じてリフトアップされる。

韓国においては、8年前からヒアルロン酸リフトアップを行ない、去年だけでも500ケース以上の施術を行ってきた。

この経験を踏まえ、どのような顔にいかに応用すると良い効果をもたらすのか、予想される副作用は何かを考察し、この施術の効果を高めて副作用を最小化出来る Linefeel というヒアルロン酸の紹介をする。